

市が予算要望に回答、力合わせ要望実現へ

日本共産党甲賀市議団は、昨年11月6日に甲賀市の新年度予算に、市民の切実な願いを盛り込むよう、防災や福祉・教育の充実など58項目の要望書を岩永市長に提出しました。今年1月15日、要望書への回答がありました。要望に沿った内容になっていません。引き続き要望実現に向け、議会内外で全力で取り組んでいきます。左は回答の一部です。

要望 ふるさと納税制度について、市のアピールという目的は理解するが、本来自主的なもの。返礼品類目の制度は過当競争を生む。当ての無い1億円の予算計上は改めること。

回答 返礼品の過当競争にならないよう国が示す基準の範囲内で実施する。予算額は、市の目標額として明確に示し、市民にも伝えたい。目標が達成できるように取り組む。

要望 子どもの医療費無料化は、小学6年生まで拡大され喜ばれている。早期に中学校卒業まで医療費無料化を実現されたい。

回答 これ以上の制度拡大については、市の財政状況や制度拡充による医療費の増加など将来的な展望や他制度への影響などを見据え、総合的に検討する必要があることから、まずは現行制度の安定的な運営に努めたい。

要望 特別養護老人ホームは、現在どこも満床。入れない現状を打開するため、市の積極的な施策を。第7期介護保険事業計画を早期に見直しされたい。

回答 第7期の計画に基づき、31年度は小規模多機能型居宅介護、グループホーム、地域密着型特養の整備に向け、30年度中に公募を行う。これらの整備により47床の増となり、待機者減につながる。

要望 学童保育・児童クラブの「待機」の解消を。児童クラブのバス遠足について「福祉バス」の利用の復活を。

回答 学童保育・児童クラブの受け入れについては、増築や小学校の余裕教室の活用により対応する予定。福祉バスについては、バスの利用に限らず、工夫を凝らした特色ある事業を指定管理料や保育料の中で対応していただきたい。

滋賀も被害甚大

「毎月勤労統計調査」不正・偽装 真相究明を

厚生労働省の「毎月勤労統計調査」の不正・偽装問題に批判が高まっています。滋賀民報社が、滋賀労働局の統計資料から滋賀県民の被害を調べてみたところ、雇用保険や労災保険の給付の不払いだけで、約25万人、5億6000万円を上回ることがわかりました。このほかに雇用保険調整助成金などの不払いもあり、滋賀県内の被害は甚大です。

毎月勤労統計は、雇用、給与、労働時間の変動を明らかにするためのもので、年1回実施。最低賃金の決定や失業給付、労災保険の給付額

を算定する資料に使われています。

1月29日の参議院本会議で、日本共産党の吉良よし子議員は、「決算の前提を揺るがす大問題」である統計調査の不正・偽装について、全容解明を要求しました。また、「偽装を補正した場合、18年の1年間の実質賃金は伸びておらず、マイナスになる可能性もある」と指摘。

「安倍首相は今世紀最高水準の賃上げと言いつつ、消費税増税を進めるが、その根拠が崩れた今、増税はやめるべき」と求めました。

3月議会日程

2月19日より3月議会が始まります。みなさんのご意見・ご要望などお聞かせください。

- 2月19日(火) 本会議・議案上程、提案説明
- 2月27日(水) 本会議・代表質問
- 3月1日(金) 本会議・議案質疑
- 3月4日(月) 本会議・一般質問
- 3月5日(火) 本会議・一般質問
- 3月6日(水) 本会議・一般質問
- 3月7日(木) 常任委員会
- 3月8日(金) 常任委員会
- 3月11日(月) 常任委員会
- 3月13日(水) 予算決算常任委員会
- 3月14日(木) 予算決算常任委員会
- 3月15日(金) 予算決算常任委員会
- 3月18日(月) 予算決算常任委員会
- 3月19日(火) 予算決算常任委員会
- 3月25日(月) 本会議・委員長報告、討論、採決

日本共産党演説会

2月11日(月・祝日) 午後3時開演
びわ湖ホール

日本共産党の躍進で消費税増税10%のストップを！
お誘い合わせて演説会にお越しください。



弁士：山下よしき参議院議員
日本共産党副委員長

「この政治なんかかならないの？」
「消費税増税はいやだけど、代わりに
の財源は？」などみなさんの疑問や
思いにこたえて山下よしき参議院
議員・党副委員長が日本共産党の提
案をおはなします。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2019年2月3日 第251号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
Tel 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696